

外来診療担当医師表

令和4年4月～

時間	診察室	日	月	火	水	木	金	土
午前	診察室 1	整形リハビリ科	整形リハビリ科	一般・糖尿病内科	整形リハビリ科			整形リハビリテーション科
		ひさえ久重	ひさえ久重	にしだ西田	ひさえ久重			熊本大学病院 整形外科医師
	診察室 2	一般内科	一般・糖尿病内科	一般・糖尿病内科	一般・消化器内科	一般内科		呼吸器内科
		副院長 まつだ松田	副院長 いさみ勇	副院長 いさみ勇	消化器内科部長 かいほら甲斐原	副院長 まつだ松田	(1・2・5週) いまむら今村	(3・4週) いちやす一安
	診察室 3					脳神経内科		一般・糖尿病内科
					脳神経内科部長 よねもち米持		代謝内科担当医師	
診察室 5	一般・消化器内科	呼吸器内科	呼吸器内科	呼吸器内科				
	診療部長 さとう佐藤	えびはら蛸原	えびはら蛸原	えびはら蛸原				
診察室 7	一般・糖尿病内科	一般・糖尿病内科	一般・糖尿病内科	一般・糖尿病内科				
	院長 うえはら上原	院長 うえはら上原	院長 うえはら上原	院長 うえはら上原				
午後	診察室 1	整形リハビリ科	整形リハビリ科	一般・糖尿病内科	整形リハビリ科	一般・消化器内科		外来診療時間 午前診療 9:00～12:30 (受付は12:00まで) 午後診療 13:30～17:30 (受付は17:00まで) ※土曜日は午前診療のみ ※なお、急患はこの限りでは ございません。
		ひさえ久重	ひさえ久重	にしだ西田	ひさえ久重	総院長 いけい池井		
	診察室 2	呼吸器内科	一般・消化器内科	一般・消化器内科	一般・糖尿病内科	脳神経内科		
	いちやす一安 (14:00～16:00)	消化器内科部長 かいほら甲斐原	診療部長 さとう佐藤	副院長 いさみ勇	脳神経内科部長 よねもち米持			
診察室 3	一般内科		脳神経内科					
	担当医師		脳神経内科部長 よねもち米持					

※内視鏡外来(月～金曜の午前・完全予約制)(緊急時を除く)

訪問診療 (午後)	かいほら甲斐原	院長 うえはら上原	さとう佐藤	院長 うえはら上原	院長 うえはら上原
内視鏡	かいほら甲斐原	さとう佐藤	かいほら甲斐原	さとう佐藤	かいほら甲斐原

予約の状況や
検査・処置等により
順番が前後したり
時間がかかる
ことがあります。
あらかじめ
ご了承ください。



くまもと成仁病院



〒861-8041 熊本市東区戸島2丁目3番15号
電話 096-380-7011
FAX 096-380-9223
ホームページ <https://seijin-kumamoto.or.jp>

第52号 だより
発行日
令和4年6月15日



令和4年度 新入職者

お問い合わせは くまもと成仁病院 (外来受付) Tel.096-380-7011

お知らせ

詳細につきましては当院総務部までお問い合わせください
(お問い合わせ先 総務課 ☎096(380)7011)
例年、地域行事として、6月に健康祭り、8月に夏祭りを開催してまいりましたが、未だ新型コロナウイルスの感染者数が減少しないことを鑑み、8月の夏祭りについては昨年に引き続き中止と致します。
尚、健康祭りにつきましては一旦延期とさせて頂き、感染状況をみながら開催時期も改めて検討して参ります。改めて詳細が決まり次第、再度ご案内致します。

編集後記

令和4年度となり、我々広報部員もメンバーの入れ替わりがありました。若手メンバーも増え、フレッシュな顔ぶれで個性豊かなメンバー構成となりました。今までの概念にとらわれることなく、斬新なアイデアで、読んで楽しく、ためになる情報発信広報誌を目指していきたいと思っております!



目次

- 院長挨拶、法人理念・基本方針 2
- 新任医師紹介 …………… 3
- 退院時アンケート集計結果報告 3
- リハビリ部 新型機器紹介 …… 4
- 放射線科 新型機器紹介 …… 4
- デイケア成仁の取り組み紹介 5
- びたみん通信 Vol.27 …… 6
- 健診科からのお知らせ …… 6
- CSセット導入のお知らせ …… 7
- 薬のよかハナシ Vol.12 …… 7
- 外来診療担当医師表 …… 8
- お知らせ、編集後記 …… 8



理事長・院長
上原 昌哉

ごあいさつ

くまもと成仁病院の上原です。5月のゴールデンウィーク期間も終わりました。コロナ新規感染者数は、全国的に見れば、大都市圏を中心に減少が続く一方、北海道や沖縄県などでは増加が続いており、感染状況の推移に差が生じています。また、年代別の新規感染者数では、全ての年代で減少傾向にありますが、10代以下では減少幅が小さく、人口当たりの新規感染者数は多い状態ですし、地方では80代以上で減少が見られるものの、60代及び70代では横ばいの状況です。感染場所として、引き続き、学校等における割合が増加傾向にあります。

コロナワクチンについては、初回免疫によるオミクロン株感染に対する発症予防効果は著しく低下し、入院予防効果については、半年間は一定程度保たれているものの、その後50%以下に低下することが報告されています。一方で、3回目接種によりオミクロン株感染に対する感染予防効果、発症予防効果や入院予防効果が回復することや、その後の減衰についても海外から報告されています。海外では一部の国で4回目接種がすでに始まっています。有効性・安全性の情報を収集し、国内での4回目接種の必要性や対象者、開始時期等についても次回お知らせできればと思います。

コロナ感染症やワクチンについて、もしご質問があれば、いつでも当院にご連絡下さい。可能な限り回答させていただきます。



医療・介護・福祉の分野において、人と人とのつながりを大切に、地域社会の健全な発展に貢献できる病院・施設を目指します。



- 1 患者様・利用者様の権利と意思を尊重し、満足のいく信頼と安心できる医療・介護サービスを提供します。
- 2 地域の医療・介護・福祉事業の中核となり、地域社会の向上に努めます。
- 3 安定した経営基盤を確立し、誇りとやりがいを持って働くことのできる病院・施設を目指します。

新任医師紹介

①最終学歴 ②専門科目 ③趣味・特技等 ④今後の抱負等



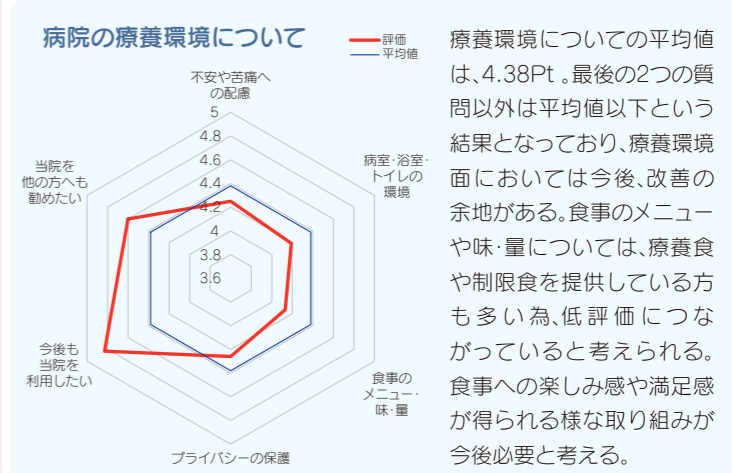
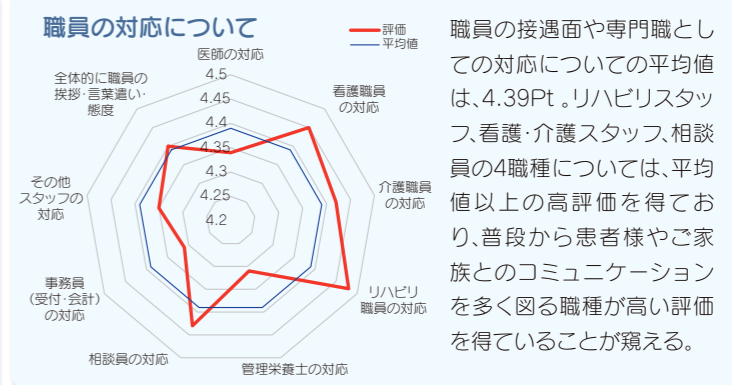
一般内科・消化器内科 **甲斐原 司**

- ①宮崎医科大学医学部
- ②消化器内科
- ③読書、マラソン、子育て 3歳の息子の子育てに奮闘中です。
- ④消化器内科を専門に、胃や大腸内視鏡検査をはじめ内科の仕事をしてきました。内視鏡、健診、リハビリや訪問診療などいろいろな仕事に頑張っていきたいと考えております。

令和3年度 入院患者様 退院時アンケート報告

当院では、職員個々の待遇面・専門職としての質の向上、並びに病院内の療養環境の改善を図る事を目的に、患者様が退院される際、ご本人やご家族へ下記の15項目の質問に、5段階評価でのアンケートを実施しております。令和3年度のアンケート集計結果をご報告いたします。今後も安心・安全な療養環境の提供と、満足度の高い医療サービスが提供できるよう、職員一同全力で取り組んで参ります。

- ◆令和3年度退院患者総数: 596名中
 - ◆アンケート対象患者数: 488名
 - ◆アンケート回収総数: 346名
 - ◆アンケート回収率: 70.9%
 - ◆質問内容
 - ①医師による診察・治療内容に満足していますか
 - ②看護職員の対応に満足していますか
 - ③介護職員の対応に満足していますか
 - ④リハビリ職員の対応に満足していますか
 - ⑤栄養士の対応に満足していますか
 - ⑥相談員の対応に満足していますか
 - ⑦事務員(受付・会計)の対応に満足していますか
 - ⑧その他のスタッフの対応に満足していますか
 - ⑨不安や苦痛が和らぐような配慮に満足していますか
 - ⑩病室・浴室・トイレの環境に満足していますか
 - ⑪食事のメニュー・味・温度・量に満足していますか
 - ⑫プライバシーの保護の対応に満足していますか
 - ⑬全体的に職員の挨拶・言葉遣い・態度はいかがでしたか
 - ⑭今後も当院を利用したいと思いますか
 - ⑮当院を他の方にもすすめようと思えますか
- ※評価=5:大変満足、4:やや満足、3:普通、2:やや不満、1:不満、0:該当なし・不明



当院では2ヶ月に1回、上記アンケートの集計を行い、業務改善委員会にて報告し職員への周知並びに改善につなげていけるよう取り組んでおります。患者様やご家族に満足して頂けるよう、今後も質の向上に努めて参ります。

最新機器コグニバイクを導入しました!!

コグニバイクとは認知症予防を目的としたエルゴメーターです。コグニサイズ(認知課題+運動)の考え方をベースに、脳の運動と体の運動を組み合わせることにより認知機能と運動機能の向上に相乗効果をもたらします。

問題の中には、計算問題や後出しじゃんけんなどがあり、多くの方が楽しみながら利用されています。また、自転車エルゴメーターとしての機能もあるため、運動に対し消極的な患者様も、認知課題を同時に行うことで、意欲的に取り組まれています。負荷量の調整や課題の難易度設定もできるため、一人一人の能力に合わせた訓練が行えることも特徴の一つです。

今後もコグニバイクを通して、楽しみながら認知機能や体力の向上を目指していきます!



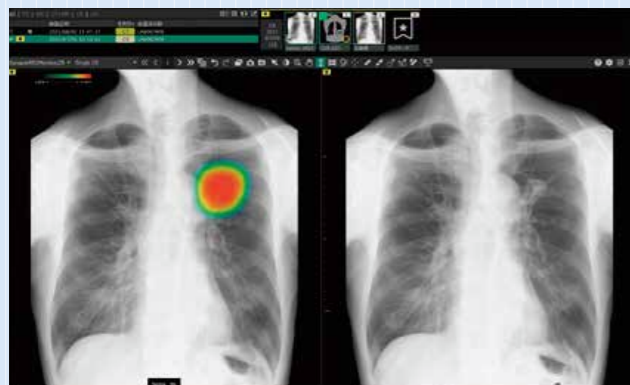
放射線科

新医療機器紹介

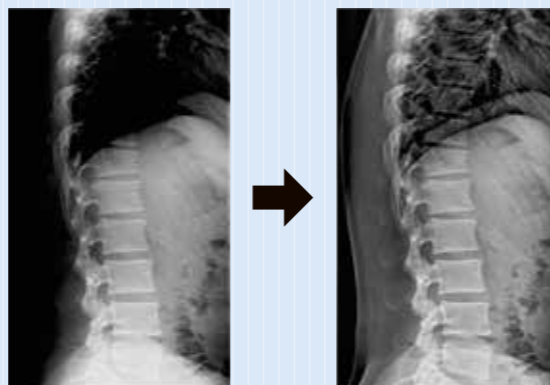
医療ドラマなどでフィルムを光にかざし、医師が診断をおこなう様子を目にしたことがある方も多いかと思いますが、現在主流はフィルムからデジタルへと移行しており、当院でもモニタ上で医師は診断を行っています。

4月よりデジタルX線画像診断装置「FUJIFILM DR CALNEO Smart(カルネオ スマート)」の運用を開始しました。従来よりも**高画質・低被ばく**の撮影が可能となり、また撮影後すぐに画像を確認することができるため、**検査時間や待ち時間の短縮**が期待されます。

当院を利用される皆様に安全で、安心して検査を受けて頂ける様これからも努力してまいります。



AI技術を活用し、胸部単純X線画像を自動解析。結節・腫瘍影浸潤影、気胸の疑われる領域を検出し見落とし防止を支援する機能が搭載されました。



胸腰椎移行部等の体厚差が大きい部位でも、レンジの広い画像処理で情報量を多く捉える事が可能となりました。

デイケアの新しい取り組み 「もっと笑顔で輝ける明日を」

今回、利用者様に適した体操を新たに、3種類スタートしました。

①脳卒中リハビリテーション

脳の仕組みや神経科学に基づいたプログラムを実施しています。

「感じる」ことや「動かす」ことを重点に行い、脳の活性化が期待できます。



②認知症予防リハビリテーション

- ・シナプソロジー (2つのことを同時に行う。左右で違う動きを行う。)
- ・コグニサイズ(認知課題と運動課題を組み合わせる。)

記憶力、注意機能、言語流暢性などの認知機能の向上が期待できます。



③筋・骨格リハビリテーション

解剖学や運動学を基に理学療法士が考案した「正しい・効率の良い・効果のある・簡単な」運動を実施しています。



さらに

オー スリー
「O3」

～運動のキーワード～
誇りを持って(Orgoglio)
活動できるあなただけの(Only)
最適な場所(Optimal)

アクティビティや様々な道具を取り入れた運動を提案し、要支援の方が目標や夢を達成出来るように専門的な支援を行う「O3」を始めました。



疲れに負けない身体づくりを!

もうまもなく、じめじめとした梅雨の季節がやってきますね。「身体がだるい」「食欲がわかない」...というような体調の変化はありませんか?これから迎える暑い夏を心地よく過ごすためにも、疲れに負けない身体づくりに取り組んでいきましょう!

PICK UP!!

アスパラパワーで元気に!

春から初夏にかけて旬を迎えるアスパラガス。アスパラガスには、アスパラギン酸というアミノ酸が豊富に含まれています。アスパラギン酸もエネルギー代謝に関与するため、疲労回復に有効な栄養素です。その効能から、ドラッグストアで売られている栄養ドリンクにも用いられています。



アスパラガスから発見されたから「アスパラ」ギン酸と名付けられたよ。

アスパラギン酸はアスパラガスのほか、そら豆や大豆もやし、牛肉などにも多く含まれています。旬の野菜を取り入れ、疲労に対する抵抗力を高めましょう。

エネルギー源はしっかり補給

疲労回復のために欠かせないのが、エネルギーの素となる糖質。ご飯やパンなどの主食で摂取しましょう。また、丈夫な身体づくりのためにはたんぱく質が大切。魚や肉・大豆製品などを使用した主菜でとるようにしましょう。



ビタミンB群を取り入れて

ビタミンB群の役割はエネルギーの代謝。食品からとった栄養素をエネルギーに変換してくれます。そのため、糖質などのエネルギー源を補給すると同時に、ビタミン類も摂取する必要があります。ビタミンB群は豚肉やぶり、納豆などに多く含まれます。



CS(ケア・サポート)セット導入のお知らせ

これまで患者さまの入院期間中、病室の床に荷物を置くことで清潔を保つことが難しい場合や荷物による転倒の危険性がある場合などがありました。そこで5月1日より感染防止対策及び医療安全面の強化のため、新サービスCS(ケア・サポート)セットの導入に至りました。このCSセットの導入により、患者さまのケアをより充実させ、質の高いサービスを提供できるよう努めて参ります。

今後とも皆さまのご理解とご協力の程よろしくお願いたします。



※写真は全てイメージであり、実際の商品とは細部が異なる場合がございます

CSセットとは

入院中に必要となる衣類・タオル類・日用品類・紙おむつ等を日額定額制のレンタルにてご利用いただくサービスです。日額制のため、使用した枚数等によって料金が変わることなく、定額でお使いいただけます。



薬のよかハナシ vol.12 薬はどこに保管する?

家に持ち帰ったお薬、普段どのように保管していますか?食品のように、お薬を冷蔵庫に入れておけば長持ちすると思っはいませんか?その考え、間違いです!

例えば、一般の錠剤やカプセル剤は、冷蔵庫の出し入れによる急激な温度差によって湿気を帯びるおそれがあります。室温(1~30℃)で保管することが基本です。

いま一度、お薬の保管方法について見ていきましょう。

①高温・多湿・直射日光を避ける!

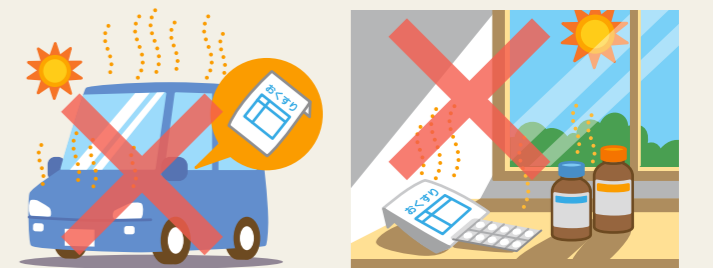
お薬は、光や温度、湿度などによって効能が落ちる場合があります。保管方法に特に指示がない場合は、高温・多湿・直射日光を避けて室内で保管しましょう。



②冷所保存の指示を守る!

冷所保存の指示がある場合は、冷蔵庫(2~8℃)に保管します。主にシロップ剤や目薬、坐薬、未開封のインスリンなどです。この時凍らせないように注意しましょう。インスリンを凍らせたり高温にさらしたりすると性質が変化してしまい、期待される効果が得られないことがあります。

これからの季節、日中の気温が上昇し、冷所保存の医薬品を持ち帰る際は特に注意が必要です。直射日光にあてない、車の中など高温になるところに置きっぱなしにしないなどの注意事項を守り、医薬品を正しく保管しましょう。



特定健診のご案内

熊本市国民健康保険では、40歳~74歳の熊本市国民健康保険被保険者を対象に、生活習慣病やメタボリックシンドロームに着目した特定健診を実施しています。

検査項目には質問票、身体測定、血圧測定、血液検査、検尿、診察が含まれます

★特定健診では、約8,000円の健診が1,000円で受診することができます★ (前年度住民税非課税国保世帯の方は無料)

生活習慣病は気づかぬうちに進行していきます!受診券を利用し、お得に「特定健診」を受診しませんか?年に1回の健診で、ご自身の健康状態を確認し、健康づくりにつなげていきましょう。

ご家族の扶養に入られている方、75歳以上の方への健診もごさいます。

詳しいお問い合わせ・ご予約は くまもと成仁病院 健診室 TEL.096-380-7022(平日月曜~金曜、13時~15時)

